

2019年度 東京歯科大学 大学院説明会

口腔病態外科学講座

Dept. of Oral Pathobiological Science and Surgery



口腔病態外科学講座の大学院に求められるもの



研究

Dept. of Oral Pathobiological Science and Surgery

大学院

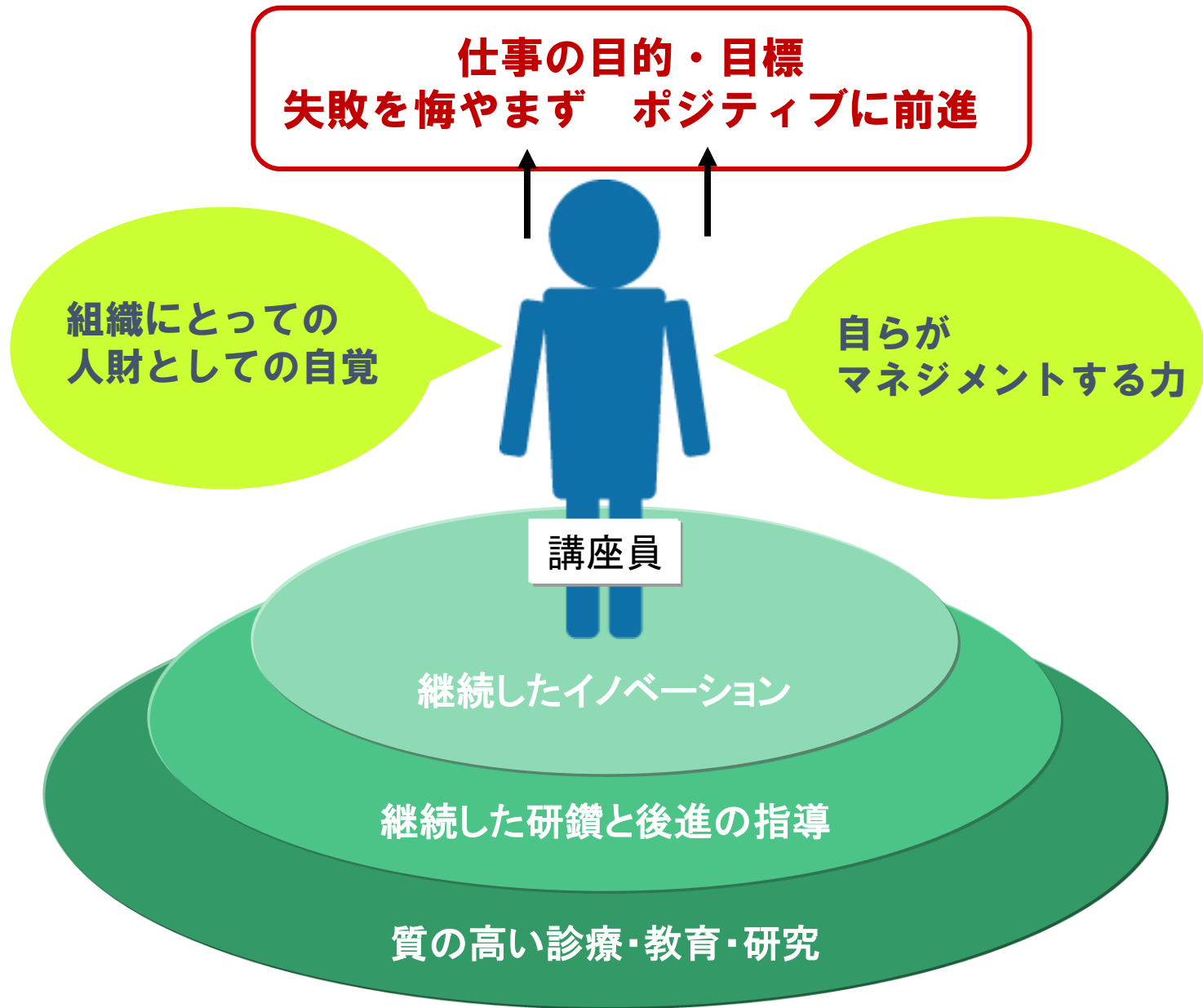
教育

臨床



講座の生産性向上

講座員育成の土壌と講座員のスキルの向上



研究テーマ

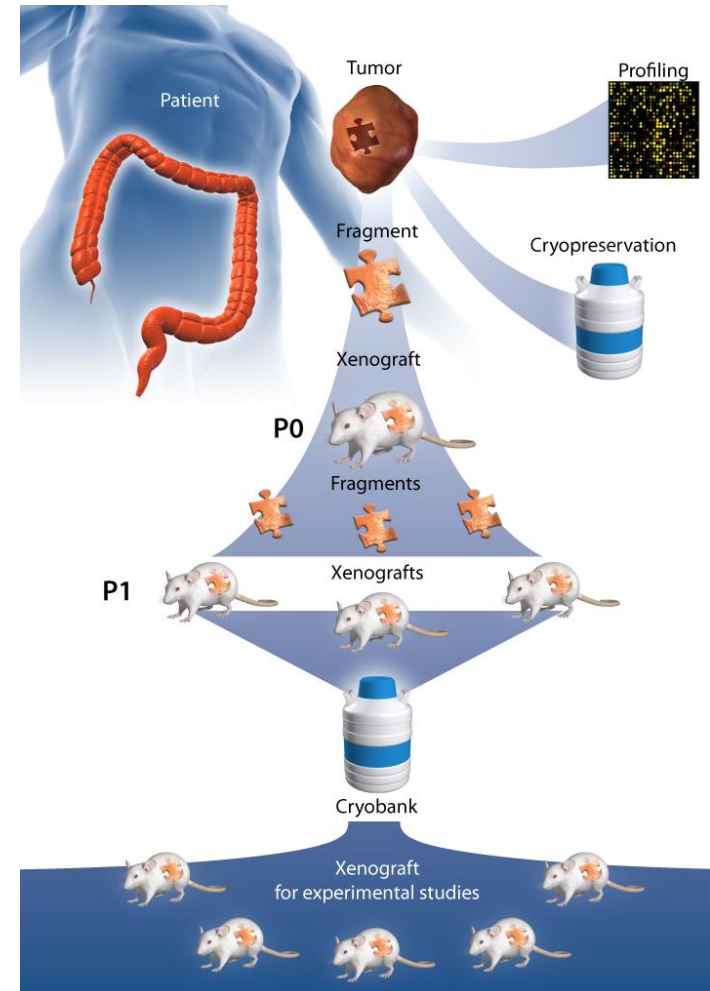
1. 口腔癌の早期診断と予防に関する基礎的、臨床的研究
2. 唾液を用いた口腔病態の診断に関する基礎的、臨床的研究
3. 口腔顎顔面痛に関する基礎的、臨床的研究
4. 加齢と口腔機能の関連を明らかにする基礎的研究
5. VR技術を応用した口腔外科手術の精度向上



Patient-derived xenograft (PDX) モデルを開発して 口腔癌の間葉系組織からの悪性化を検証

- 患者由来手術検体を免疫不全マウスに移植し発育、継代した研究モデル
- PDXモデルはヒト癌組織の特徴を忠実に再現するため近年、多くの研究で応用され始めている。
- 舌癌手術検体でPDXモデルを確立することで癌組織の病態理解や前臨床応用が可能になると考えられる。
- CAFs (癌組織内の線維芽細胞) とがん悪性化の関連性を検証

2018年9月 日本癌学会で発表





プロジェクションマッピングの 口腔外科手術(顎変形症手術)への応用

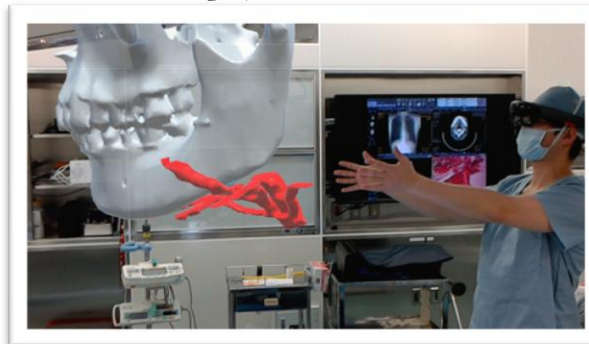
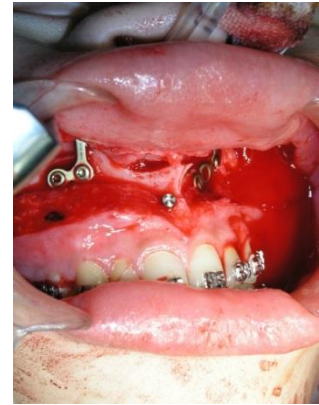
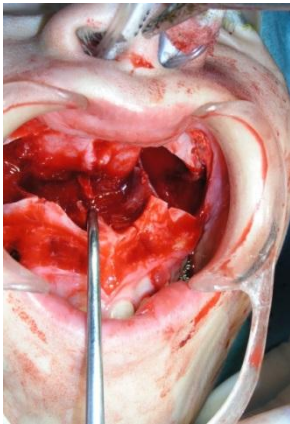
VRによる顎矯正手術の手術精度の向上



3Dプリンターによる手術設計を
術野に忠実に反映



精度の高い手術
安全な手術





咀嚼筋でもサルコペニアは起きている - 老化促進モデルマウスを用いて筋代謝の変化をみる -



サルコペニアと咀嚼機能が
関連している

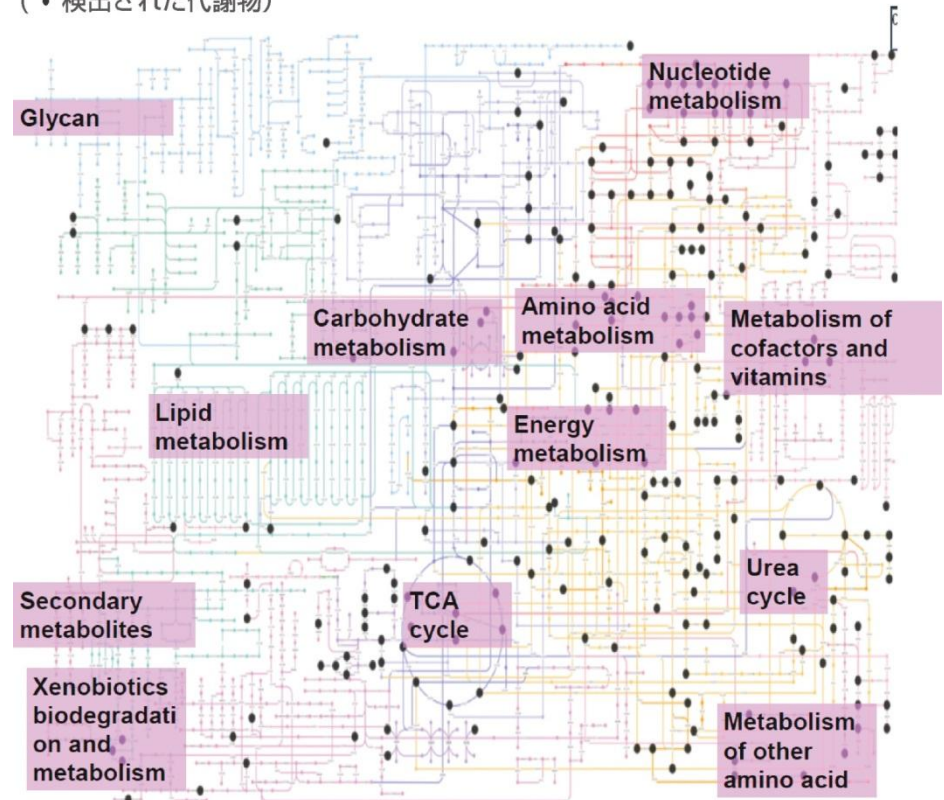


老化促進群の咬筋は
加齢により筋萎縮を認めた
また、萎縮後に収縮特性に変化
を認めた



加齢による咀嚼筋の代謝変化を
メタボローム解析で網羅的に検索

(・ 検出された代謝物)



当講座大学院生の論文・学会の発表実績

2015年度修了者

筆頭発表数**11**編(うち英文4編)
原著論文6編 症例報告1編(うち英文6編)

2016年度修了者

筆頭発表数**10**編(うち英文2編)
原著論文2編(うち英文1編)



**星野大学院生
優秀ポスター賞受賞**

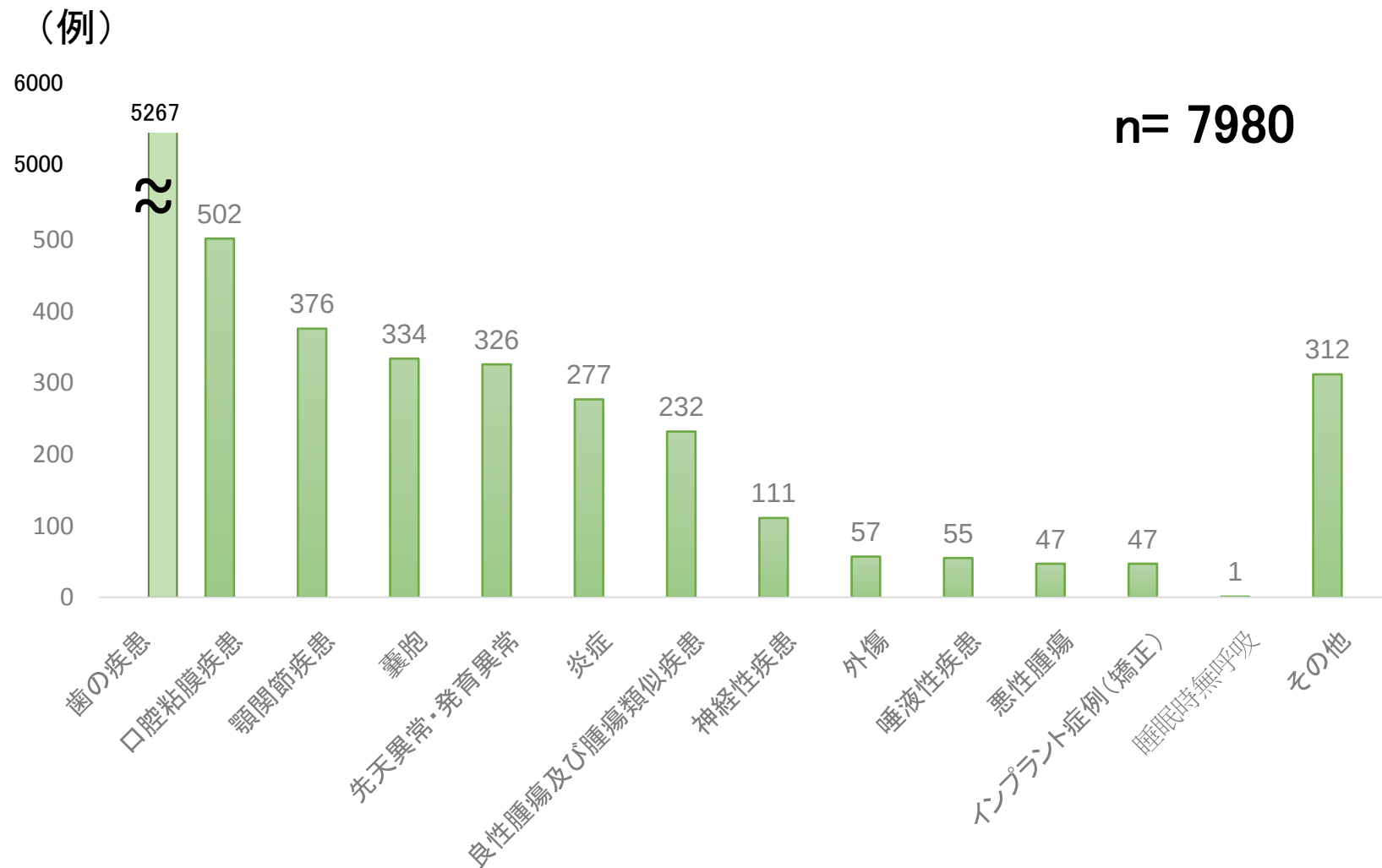
(第71回日本口腔科学会学術集会、愛媛、2016年)

当講座における大学院生臨床プログラム（口腔外科共通）

入局後	大学院生
1年目	・4月～7月までの4か月間は講師以上の指導医に1か月毎ローテーションで研修を行う。見学と介助を行い、医療面接、カルテ記載、各検査オーダー、処方箋記載などを習得する。また、指導医が人格、技量を見据えた上で一診療中の実施可能な部分を担当することがある。 ・他科（歯科麻酔科）の研修を行う。 ・初期研修を修了した8月から指導医（8年目以上の執刀医で幹部会の承認を得た者）の指導下に配当を開始する。 ・隔週で抄読会を行い、知識の研修を行う。
2年目	・助教以上の指導医とともに外来にて患者の診療を行う。 ・病棟での研修を3～6か月行う。手術室にて一診療中の実施可能な部分を担当する。また、入院患者の管理について研修する。 ・隔週で抄読会を行い、知識の研修を行う。 ・1年間に1回を目安に学会発表を行う。

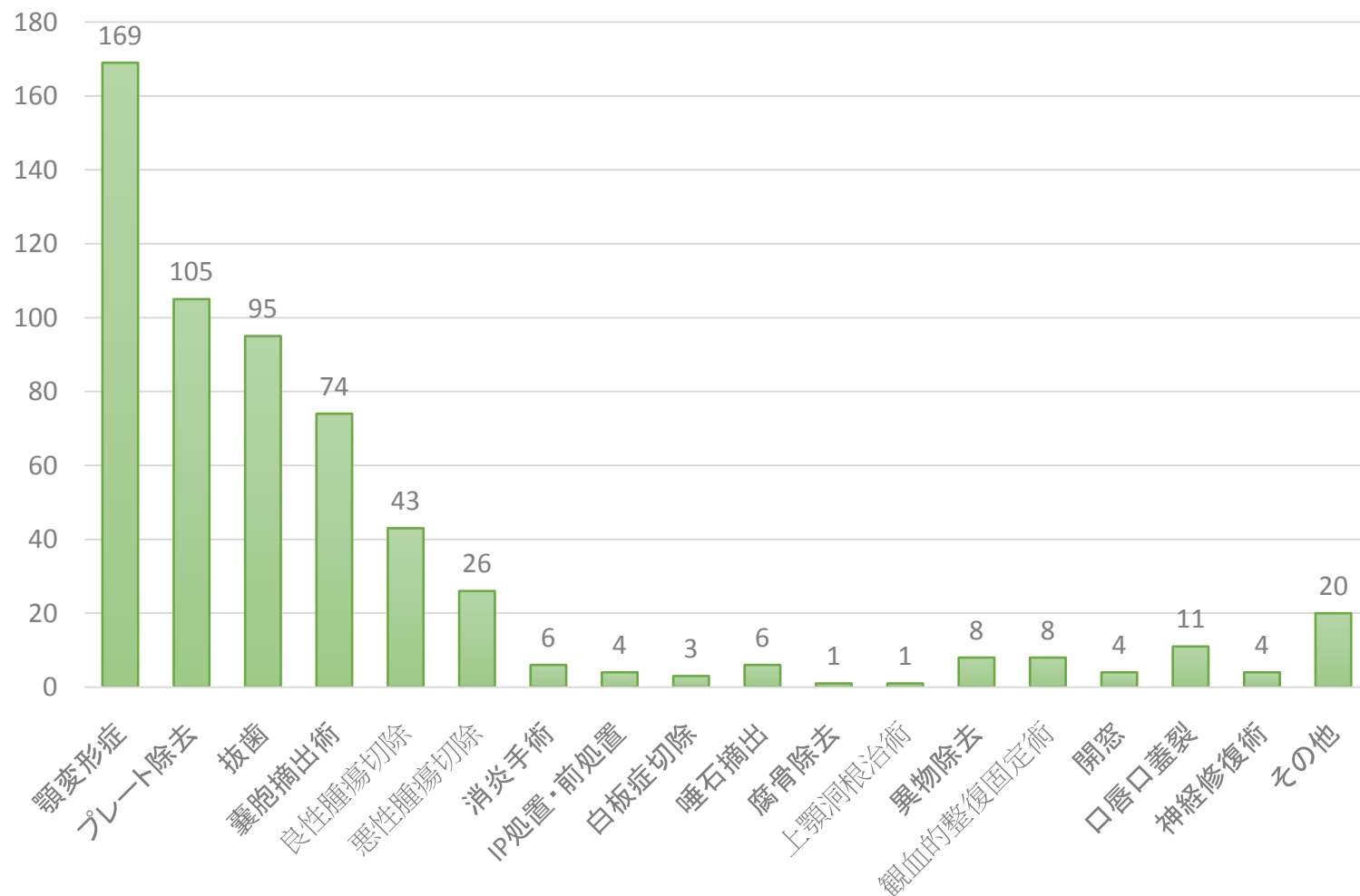
3年目	・助教以上の指導医とともに外来にて患者の診療を行う。 ・病棟での研修を3～6か月行う。手術室にて一診療中の実施可能な部分を担当する。また、入院患者の管理について研修する。 ・隔週で抄読会を行い、知識の研修を行う。 ・臨床技能、知識が十分であると判断されたものは、<u>（公）日本口腔外科学会認定医試験資格を取得。</u> ・1年間に1回を目安に学会発表を行う。
4年目	・助教以上の指導医とともに外来にて患者の診療を行う。 ・病棟での研修を3～6か月行う。手術室にて一診療中の実施可能な部分を担当する。また、入院患者の管理について研修する。 ・隔週で抄読会を行い、知識の研修を行う。 ・臨床技能、知識が十分であると判断されたものは、<u>（公）日本口腔外科学会認定医試験を受ける。</u> ・学位のための論文審査を受ける。

平成27年度 東京歯科大学水道橋病院口腔外科 疾患別統計

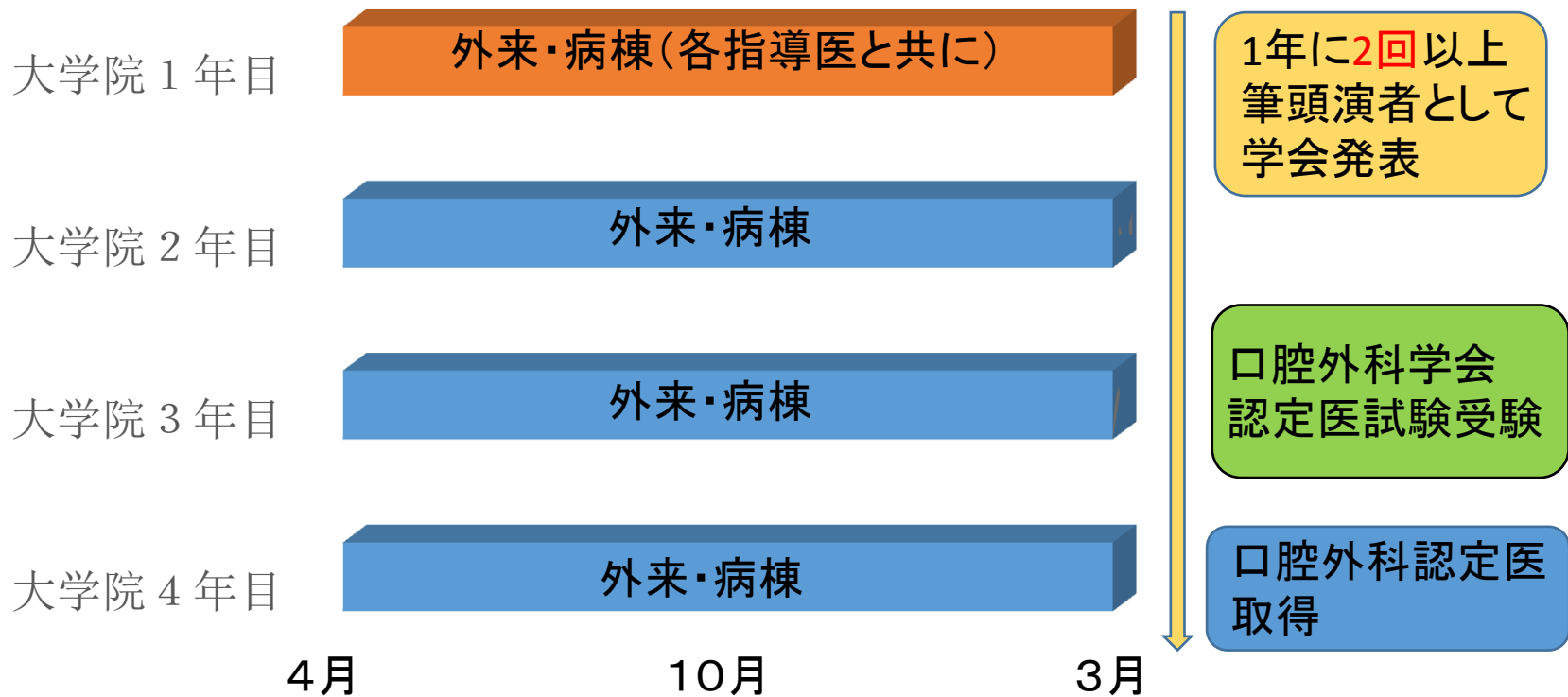


平成27年度 東京歯科大学水道橋病院口腔外科 手術症例

(例)



当講座における大学院生臨床プログラム



当講座では大学院3年で口腔外科認定医を取得
合格率は現在までで**100%** (全体の合格率89.6%)

大学院生の一日

	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜
8:00～ 9:00	大学院 ミーティング	麻酔科合同 カンファ	外 勤 日	ジャーナル クラブ	病棟勉強会
9:00～12:30	外来	外来		外来	外来
12:30～13:30	昼休み			昼休み	
13:30～17:00	外来 病棟	外来 病棟		外来 病棟	外来 病棟
17:00～19:00	研究	研究		症例検討会 医局会	研究
19:00～21:00	研究	研究		研究	研究
21:00～					

※木曜 8:45～ 教授回診 毎日 19:00～ 当直医回診